臨床研究に関する情報公開

福島県立医科大学会津医療センター外科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を
実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成26年9月　　福島県立医科大学会津医療センター外科学講座　講座主任
斎藤　拓朗

【研究課題名】３Dプリンターを用いた臓器立体モデルの診療・教育への応用
【研究期間】　　平成２６年９月～平成２９年３月
【研究の意義・目的】
肝臓の立体構築を理解し病変の評価を適切に行って診療計画を立案することが重要です。本研究では、実際の症例のマルチスライスCT画像データに基づき、３Dプリンターを用いて肝臓における肝動脈、門脈、肝静脈、胆管などの走行を透見できる生体模型を作成し、診断から手術のシミュレーションに至る過程の学習モデルを確立することを目的とします。

【研究の方法】
・平成24年4月～平成28年3月にマルチスライスCTを撮影した患者さんのマルチスライスCT画像データに基づき、３Dプリンターを用いて肝臓における肝動脈、門脈、肝静脈、胆管などの走行を透見できる生体模型を作成
・診断から手術のシミュレーションに至る過程の学習モデルを確立する

【研究組織、研究機関名】
研究責任者　福島県立医科大学会津医療センター　教授　斎藤拓朗
主任研究者　福島県立医科大学会津医療センター　講師　添田暢俊
【人体から採取された試料等の利用について】（※）該当ある場合のみ記載
（当該試料等の利用目的を記載）
【他の機関等への試料等の提供について】
ア　マテリアライズジャパン株式会社あるいはファソテック株式会社へマルチスライスCTのデータの提供を行います。
イ　個人情報は匿名化され個人を同定することはできません。
ウ　マテリアライズジャパン株式会社あるいはファソテック株式会社への提供の手段、方法は次のとおりです。
・診療上必要ですでに撮影したマルチスライスCTのデータを匿名化した状態で提供する。
【研究者が保有する個人情報について】
研究者が保有する個人情報に関し、被験者ご本人又は代理人の方が開示、訂正、利用停止及び第三者への提供の停止等の請求を行う場合、「福島県個人情報保護条例」に基づく手続きが必要となります。なお、開示等を行う場合、請求者には文書等の交付に係る費用（コピー代等）をご負担いただきます。
【本研究に関する問合せ先】
○研究内容に関する問合せの窓口
〒969-3492　福島県会津若松市河東町谷沢字前田21番地2
公立大学法人福島県立医科大学会津医療センター外科学講座　担当　添田暢俊
電話:0242-75-2100　　FAX: 0242-75-2568
E-mail:soe@fmu.ac.jp
○個人情報に関する窓口
〒960-1295　福島県福島市光が丘１

公立大学法人福島県立医科大学　総務課　大学管理係
電話:024-547-1007　　FAX :024-547-1995

○その他ご意見の窓口
〒960-1295　福島県福島市光が丘１
公立大学法人福島県立医科大学　研究推進課　研究支援担当
電話:024-547-1825　　FAX: 024-547-1991
E-mail:rs@fmu.ac.jp